

留学先大学：清華大学
 留学先での所属学部・研究科：法学部
 留学先での在籍身分：本科生
 留学期間：2012年9月～2013年7月
 神戸大学での所属学部・研究科：法学部 法律学科
 学年（出発時）：3年
 本報告書記入日：2012年11月30日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

大学の留学フェアに参加し、各先生方や留学生の体験談などを聞きました。あとは、以前留学経験のある先輩を訪ねて、その人の話を聞いたりしました。
 留学を決めてからは、各学校のホームページや、家族、知人の意見を参考に、資料集めをしました。

住居について

- ・住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）_____
- 住居（寮、アパート）の名前：清華大学留学生公寓
- ・部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）_____
- ・ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：_____） その他（具体的に）_____
- ・どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）_____
- ・大学までの通学時間・手段：15分、自転車、徒歩
- ・住居の周りの環境はどうか。：

周りはすべて留学生寮ビルです。少し進むと、本科生の寮が見えます。間には4階建ての大きな食堂が二つ有ります。基本的に寮と教室のビルは分かれているので、夜間は静かです。周りにはグラウンドやテニスコート、スーパーマーケットなど、生活に必要なものが大体は揃うようになっています。大学内の木々や植物などはとても多く、北京自体は空気が悪いのですが、大学内にいる分にはあまり心配ありません。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

平日は殆ど食堂で済ませます。大学内には食堂がたくさん有り、チャージ式の食堂カードを買えばどこでも食事がとれます。一食あたり平均5-10円ほどです。休日は、外に食べに行くことも有ります。学校の最寄り駅（五道口駅）は、学生街とも言われ、レストランやショッピングモールなどの娯楽施設などが豊富に揃っています。近くに語言大学があるので、留学生も非常に多く見かけます。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

交換留学生は、渡航前に大学側で手続きが済ませてありました。留学生寮は3タイプあります。事前に電話で確認したときはBタイプでしたが、着いてからAタイプに変更されていたので、事前のやり取りはあまり当てにならないかと思えます。

大学の授業について

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：出発前 到着後
- ・履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）_____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

他の学部の授業も8単位まで受けられるはずでしたが、登録期間中に登録が出来なかったのので、選んでいません。希望が有る場合は、語学の授業も受けられます。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	保険法	傅廷中	1.5	2	50	期末テストがあります。先生の著書が教科書です。テストの数週間前に、テストに関する情報を教えてください。
2	不法行為法	王洪亮	3	4	50	中間と期末に加え、レポートと、グループディスカッションが有ります。先生の配布する資料と、教科書を基に勉強します。やや難しい。
3	刑事訴訟法	张建伟	2	3	150	教科書と先生の板書と資料などがあります。期末にテストが有ります。
4	環境と環境資源 法	邓海峰	2	3	80	中間と期末にレポートが有ります。英語での提出も可。指定教科書は無く、先生の配布資料を基に勉強します。時々点呼が有ります。
5	刑法総論	黎宏	3	4	150	先生の著書が指定教科書です。基本的に毎週一章ずつ教科書を読み進めて行きます。中間レポートと、期末試験が有ります。レポートは焼く3000字です。
6	行政と行政訴訟 法	田思源	2	3	200	先生の著書が指定教科書です。あとは、パワーポイントの資料などを基にしています。期末試験が有ります。
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

私が取ったのは、すべて現地の学生と同じ必修授業や選択授業などです。なので、すべて中国語で進められます。必修クラスは100人以上の大教室で行われ、選択授業は50人程度の中型クラスなどで行われます。授業の進め方や、成績評価は授業ごとに異なりますが、日本とあまり大差はないように感じます。ただし、留学生に関しては、先生と話を通じ合わせないと、同じ標準で採点されてしまうとかなり不利になるかと思えます。現地の学生はおおむね真面目です。朝早くから図書館や自習室へ向かい、夜遅くまで勉強して寮へ戻る、というのが基本的な生活スタイルのようです。部活やサークル活動などもまあまあ盛んです。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00	授業						
9:00				授業			
10:00		授業			授業		
11:00							
12:00			授業				
13:00						授業の復習など、たまに外出、観光	授業の復習、たまに外出、観光
14:00							
15:00	授業						
16:00							
17:00		エクササイズなど		エクササイズなど			
18:00					語学サロン		
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字〜）

中国に来てから、約3ヶ月が経ちます。初めは慣れない環境に戸惑うことも多かったのですが、最近では、学習面、生活面ともに慣れてきたように思います。日本との時差は1時間ですし、同じアジア圏の国ということで、欧米圏の国へ行ったときほどの違いは無いように思います。ライフスタイルや文化の違いも多々ありますが、私が住む場所は基本的に外国人の比較的多い地域のため、スーパーや百貨店に行けば、日本と同じようなものが殆ど手に入ります。

言語面では、なるべく現地の学生と接することで、中国語を使う機会を増やしています。また、他の海外留学生とは英語や中国語の両方を使い、今回の留学をきっかけに、自分の語学力上達を目指しています。日本人留学生もいますが、私が語学コースを履修していないため、直接授業で顔を合わせることは無く、大学の海外交流サークルの活動などで知り合うことが殆どです。初めはなかなか思うように言葉が出てきませんでした。授業や友人との交流を通じて、今は大体の意思疎通や日常会話は無理無く行えるようになりました。

学習面では、選択した授業が現地の学生と同じ授業のため、毎回授業中先生の話が早かったり、内容が難しかったりしてついていけないことが多々あります。清華大学応募事項に、HSK6級が望ましい、と有りましたが、6級が求めるレベルでは、授業に十分ついて行けるほどではないように感じました。なるべく色々な意見を聞いた方が良いと思い、履修登録期間は出来る限り全ての授業を聞きに行き、その都度先生方に相談に行きました。その中で、自分の語学力でもついていけそうだった授業を選びました。私は法学専攻ですが、日本と中国の法律体系は似ている部分も多く（中国法は日本と同じ大陸法系列で、その多くを日本やドイツなどを参考にして作っているため）、教科書や授業中に日本の話が出てくることもたくさんあります。そのため、大体の思考回路は理解できるのですが、単語や独自の学説など異なる部分も多く、今は日本法と中国法の教科書を比較しながら読み進めています。ただ、レポートや試験はおおむねそれなりに準備をすれば多少語学力に難があっても出来ない範囲ではないと思います。あと、事前に先生方と話をしておくことがとても重要です。同じクラスに留学生はいますが、ほとんどが4年間を過ごす本科生の留学生のため、周りに同じような境遇の留学生はまだいません。なので、学期はじめにそれぞれのクラスで話が出来ると知り合いを先に作っておくことが大事だと思います。特に留学生の場合、情報入手の面で遅れがあることも多いので、彼らの助けが必要不可欠だと思います。

生活面では学校の中に学生のためのスーパーが有り、学校のすぐ外にも大きなスーパーや百貨店があるので、欲しいものは殆ど手に入ります。和食のレストランも豊富に揃っており、食堂の料理に飽きたときなど、友人達と食べに行くこともよくあります。学内の留学生寮は独り部屋か2人部屋から選ぶことが出来、24時間体制で事務員が管理しています。なので、生活環境は留学する分には十分だと思います。

そろそろ期末試験シーズンに入り、ますます復習などで忙しくなると思います。自分の当初の留学目的を達成できているかは、まだはっきりとは分かりませんが、今後はもっと授業に打ち込み、現地の学生と交流し、残りの留学生生活を悔いの無いものにしたいと思います。今現在、留学を決めたことに関しては満足していて、今回のプログラムに応募して良かったと思います。まだ次の学期も有るので、今学期の反省などを生かし、来学期はより充実した留学生活を送りたいと思います。